

大使館からのお知らせ

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「車内から29歳男性の死体発見」

9月1日（月）午前1時45分、サンホセ県ティバス市レオントレセ地区において、バスの乗客数名が発砲音を聞き、警察に通報したところ、近くに止められていた車の中で29歳の男性が頭部を銃で撃たれて死亡しているのが発見された。現場付近では、前日の午後3時に、36歳の白タク運転手が車内で頭部を銃で撃たれて死亡しているのが発見されたばかりであり、事件の関連について捜査が行われている。

「ガソリンスタンドで強盗被害」

9月1日（月）午前10時、アラフエラ県サンカルロス市ラ・フォルトゥナ地区にあるガソリンスタンドにバイクに乗った2人組の強盗が押し入り、銃で従業員を脅して売上金約80万コロンを奪い逃走した。

「ホテル従業員の給料を狙った強盗、500万コロンを強奪し逃走」

9月1日（月）午後2時、アラフエラ県サンカルロス市ラ・フォルトゥナ地区にあるホテルにおいて、銃を持った強盗が押し入り、従業員の給料約500万コロンを奪い、さらにホテル内にいた数名の客からも現金や携帯電話を強奪して逃走した。犯人は、従業員が銀行で給与を引き出すところを確認してから、その従業員がホテルに戻るのを待ち伏せしていたとみられ、犯行後は近くで待機していたバイクに乗り逃走した。4時間前に近くのガソリンスタンドを襲った強盗犯と同一犯とみて捜査が進められている。

「64歳の民宿オーナー、死体で発見」

9月3日（水）午前0時30分、リモン県タラマンカ市にある民家において、64歳の民宿オーナーの男性が死体で発見された。男性は、口をテープで塞がれ、手足はロープで縛られており、頭部に殴打された傷痕が残っていた。

「58歳男性、強盗に銃で撃たれ死亡」

9月4日（木）午後9時30分、リモン県グアシモ市にある民家において、58歳の男性が強盗に銃で撃たれて死亡した。強盗は現金約10万コロンと携帯電話を盗んで逃走したが、後に逮捕された。犯人は、19歳と20歳の男性であった。

「喧嘩の仲裁に入った男性、刃物で刺され死亡」

9月7日（日）夜、グアナカステ県リベリア市において、男性2人が喧嘩をしていたところ、仲裁に入った52歳の男性が刃物で刺されて死亡した。

「男女が銃で撃たれ死亡」

9月7日（日）午後7時20分、サンホセ県デサンパレードス市ラストプラスにおいて、25歳から40歳とみられる男女が何者かに銃で撃たれて死亡した。男性は5発、女性は1発被弾し、銃弾が背中から胸部を貫通しており、まもなく死亡したものとみられている。

「19歳女性と32歳男性、女性の元交際相手に銃で撃たれ死亡」

9月8日（月）午前3時、リモン県リモン市バリオコラレスにあるバーにおいて、19歳の女性と32歳の男性が一緒にいたところ、女性の元交際相手である男性が来て口論になった。19歳の女性と32歳の男性はバーからタクシーで逃げたが、女性の元交際相手はバイクで追いかけて、2人がタクシーから降りたところで2人を銃で撃った。2人とも病院に運ばれたが死亡した。

「リモン市で銃撃戦、3人死亡1人負傷」

9月8日（月）午後8時35分、リモン県リモン市バリオパクアレビエホにおいて、2つの敵対する組織による銃撃戦が起こり、3人が死亡、1人が負傷した。

「50歳警備員、銃で撃たれ死亡」

9月11日（木）夜、リモン県バタン市において、50歳の男性警備員が何者かに銃で頭部を撃たれて死亡した。警備員が所持していた拳銃がなくなっていたことから、犯人は警備員の銃を奪う目的で殺害したとみられている。

「行方不明の男性、死体で発見」

9月12日（金）午後、リモン県ポコシ市スエレデヒメネスにある牧場において、男性の死体が発見された。この死体は、死後数日が経過しており、前週から行方不明となっていた46歳男性のものとみて警察が捜査したところ、死体発見現場から約150m離れた男性の自宅で血痕が発見された。死体は、頭部、胸部及び右脚を合計3発銃で撃たれており、自宅で殺害された後、発見現場まで運ばれて遺棄されたものとみられている。

「アラフェリータ市で麻薬絡みの殺人事件が続発、24時間内に4人死亡」

9月15日（月）午後3時4分、サンホセ県アラフェリータ市テハルシージョにある民家において、数人の男により15歳以下の少年が殺害された。

9月15日（月）午後11時54分、サンホセ県アラフェリータ市パソアンチョのロトンダ（円形交差点）において、バイクに乗った2人組の男が走行していた車に向けて銃を発砲した。車を運転していた男性1人と17歳の少年が死亡し、近くの車に乗っていた男女が負傷した。

9月16日（火）午後1時30分、サンホセ県アラフェリータ市テハルシージョにおいて、男性が車

を運転中に何者かに銃で5発撃たれて死亡した。

これら3件の殺人事件（死者4名）については、麻薬絡みの事件とみて捜査が進められている。

「プンタレナス市で銃撃戦、2人死亡」

9月24日（水）午前4時30分、プンタレナス県プンタレナス市カルデラ港付近において、銃撃戦が起こり、37歳の男性2人が頭部と背中にそれぞれ被弾して死亡した。

「54歳裁判官、強盗に銃で撃たれ死亡」

9月26日（金）午後9時、サンホセ県サンホセ市グアダルーペにあるバーにおいて、54歳の裁判官である男性がバーから出たところ、強盗に襲われ銃で撃たれて死亡した。

「54歳女性、銃で10発撃たれ死亡」

9月27日（土）午前11時、サンホセ県デサンパレードス市グラビリアスにある民家において、54歳の女性が訪ねてきた男に銃で撃たれて死亡した。犯人は、女性宛に書類を届けにきたと言って女性を呼び出し、家から出てきたところを至近距離から銃で10発撃って殺害し、そのまま逃走した。

「25歳男性と37歳男性、銃で撃たれ死亡」

9月29日（月）午後11時、アラフエラ県パルマーレス市において、バイクに乗っていた25歳の男性と37歳の男性が強盗に銃で撃たれて死亡した。強盗はバイクを奪って逃走したが、目撃者の通報により数時間後に逮捕された。犯人は3人で、主犯格の27歳男性は13年間服役し、2ヶ月前に出所したばかりであった。事件現場周辺では、数日前に女性が強盗被害に遭い、拳銃で頭部を殴打されて負傷する事件が発生しており、警察は今回の犯人との関連を捜査している。

「35歳トラック運転手、強盗に銃で撃たれ死亡」

9月30日（火）午後7時、アラフエラ県アラフエラ市サンラファエル地区において、35歳のトラック運転手の男性が車に乗り込んだところ、2人組の強盗に襲われ、現金約100万コロンを強奪された上、銃で撃たれ死亡した。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで